

みんなで春をつくろう



Kasuga

[市報 かすが] 令和元年8月15日号

- P02 事故に遭わない、起こさないために
- P04 マイナンバーカード出張申請受付
- P05 市からのお知らせ
- P08 トピックス
- P10 社会を明るくする運動作文
- P11 情報ひろば

カフェ デ
Café de ブランチコンサート (7月11日実施)
こばやしちか
アルパ奏者の小林知加さん (関連8ページ)





全国で高齢者による交通事故が頻発 事故に遭わない、起こさないために

高齢運転者が加害者となる悲惨な事故が相次いで報道されています。県内の交通事故死亡者の半数以上は高齢者。市内の交通事故に占める高齢者関連の事故の割合も増加傾向にあります。交通事故に遭わない、起こさないためにできることは何でしょうか。

考えてみませんか？ 高齢ドライバーの 運転のポイント

横断する歩行者の安全に配慮

- ▽横断歩道に近づく時は、停止線の手前で止まれるよう減速する
- ▽横断しようとしている歩行者がいる時は、停止線手前で一時停止する
- ▽横断歩道付近では、歩行者がいる「かもしれない」を考慮して運転する

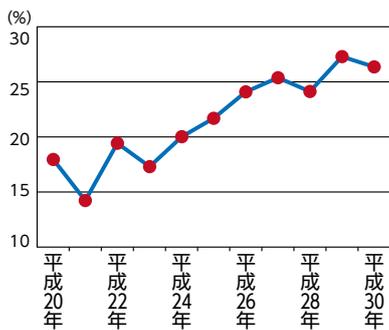
体の状況に応じた運転を

- ▽車間距離を長めに取る
- ▽体調不良の時は、運転を控える
- ▽視野が狭くなるため、夜間や雨の日は速度を落とす

交差点では十分に安全を確認

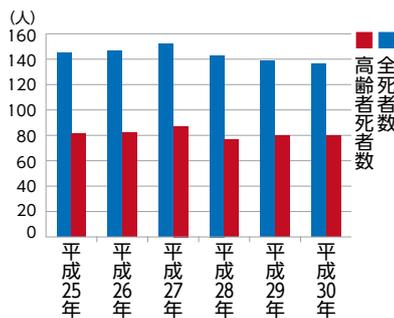
- ▽交差点では、停止線手前で確実に一時停止する
- ▽徐行や多段階停止を行い、安全を十分確認する

市内の交通事故発生件数に占める
高齢者関連事故の割合



高齢者が加害者や被害者となる事例は、市内でも増加傾向です。

県内の交通事故死者数



全死者数のうち、半数以上が高齢者です。



事故に遭わない、起こさないために

考えてみませんか？

運転免許証の 自主返納

市に居住する70歳以上の人であれば、運転免許証を自ら返納する場合、市から、一定の支援が受けられる制度もあります。

自主返納の申請方法

受付日時 平日の午前9時～午後4時

申請場所 春日警察署(原町3-1-21)

持ってくるもの 運転免許証(有効期限内のものに限る)

申請方法 本人が窓口で申請する

※返納後に発行される「申請による運転免許の取消通知書」は、市での支援申請時に必要です。

二モカ5000円分を交付

運転免許証の自主返納日から6カ月以内に手続きをすると、1回に限り、市が交通系ICカードを交付します。

対象 自主返納日と支援申請日に70歳以上で、市に居住する人

受付日時 平日の午前8時30分～午後5時

申請場所 高齢課(市役所1階)

持ってくるもの 申請による運転免許の取消通知書(原本)、身分証明書(原本)(※)、印鑑(認印可)

※取り消された運転免許証、運転経歴証明書、健康保険証などいずれか1種類です。

申請方法 直接窓口で申請する(郵送不可)

自主返納をした人の声

自主返納して1年が経過しました。

自主返納をする前は、妻とドライブに行くのが趣味でした。季節ごとに、遠出して、きれいな景色を見に行っていました。

90歳の誕生日を迎えたとき、息子と孫から自主返納を勧められました。これまで事故を起こしたこともなく、判断能力は鈍っていない自信もあったため、まだ大丈夫ではないか、とかなり悩みました。

それでも、息子や孫から「事故を起こして迷惑を掛けてはいけません。1週間に1回くらいは自分らが車で連れ出すべし」と言われ決心しましたが、内心、「これでどこにも行けなくなる」と不安がありました。

免許を返納して1年。車のない生活の不便さには、やっと慣れてきたところです。少し不自由ではありますが、今では電動カーにも購入し、毎週のように公民館でサロンに参加したり、買い物に出掛けたりと、楽しく過ごしています。

これまで以上に子や孫が家に来てくれるようになったことが、免許返納をして一番良かったことです。



あかときかずひろ
赤時数博さん
(91歳、大谷地区)

考えてみませんか？

歩行者として 事故に遭わないために

横断歩道を利用する

▽横断歩道以外での横断は控え、遠回りでも横断歩道や信号機のある交差点などを利用する

▽駐車車両の直前直後の横断、斜め横断は控える

信号を守る

▽横断中に信号が点滅したときは、速やかに横断するか、自分の歩行速度を過信せず引き返す

車が止まるのをよく確認する

▽「止まって、見て、待つて」渡る
▽車道と歩道の段差など、足元をよく確認する

明るい服装や反射材を着用する

▽夜間に出歩く際は、白や黄色などの明るい服装にして、反射材を身に付ける

問い合わせ先

- ▷運転免許証返納について
春日警察署(免許担当窓口)
☎(580)0110(代)
- ▷高齢者運転免許証自主返納支援事業について
高齢課高齢者支援担当
☎(584)1111(代)
☎(584)3090
- ▷交通安全などについて
安全安心課防犯安全担当
☎(584)1111(代)
☎(584)1143

セイユー 9月7日(土)・8日(日) SEIYU ザ・モール春日店で マイナンバーカードを申請しませんか

マイナンバーカードを作成するための出張申請受付窓口を設置し、申請に必要な顔写真の無料撮影や申請書の記載の手伝いなどを行います。

対象 市に住民登録があり、マイナンバーカードを申請していない人

日時 9月7日(土)・8日(日) 午前10時～午後6時

場所 SEIYU ザ・モール春日店 M2階(正面中央口)特設会場(春日5-17)

申請に必要なもの

- ▷通知カード
- ▷個人番号カード交付申請書
- ▷本人確認書類(下表参照)
- ▷住民基本台帳カード(持っている人のみ)
- ▷代理権が確認できる書類(法定代理人が申請する場合)

注意事項

- ▷必ず本人が来場してください。
- ▷申請の受付は、当日に必要な書類などが全て確認できる場合に限りです。
- ▷持参書類に不足などがある場合も、写真の撮影や記載補助を行うことができますが、後日、申請のために市役所に来庁してもらう必要があります。
- ▷通知カードと個人番号カード交付申請書が手元がない場合は、相談してください。
- ▷マイナンバーカードの出来上がりまでには、申請から1カ月程度かかります。
- ▷当日は混雑が予想されるため、受付後に待ち時間が生じる場合があります。
- ▷持参した本人確認書類などは、コピーを取ります。

本人確認書類 次の①～③のいずれか

- ①A区分から1点 ②B区分から2点 ③B区分から1点とC区分から1点の計2点

A区分		B区分	
▷住民基本台帳カード (顔写真付きに限る)	▷精神障害者保健福祉手帳	▷健康保険証	▷住民基本台帳カード(顔写真なし)
▷運転免許証	▷療育手帳	▷年金手帳	▷年金証書
▷運転経歴証明書 (交付年月日が平成24年4月1日以降のものに限る)	▷在留カード	▷介護保険被保険者証	▷生活保護受給者証明書
▷旅券	▷特別永住者証明書	▷母子健康手帳	▷その他、官公署が発行したもの
▷身体障害者手帳	▷一時庇護許可書	C区分	
	▷仮滞在許可書		
		▷診察券 ▷会員証 ▷社員証 ▷学生証 など	

※住民基本台帳カード(顔写真なし)を除いては、「氏名・生年月日」または、「氏名・住所」が記載されたものに限ります。

※法定代理人が申請する場合についても、本人と法定代理人それぞれ①～③のいずれかの本人確認書類が必要です。

※15歳未満の人や成年被後見人が申請する場合には、法定代理人が申請者となりますので、マイナンバーカードの郵送先は、法定代理人宛です。

マイナンバーカードでできること

運転免許証などと同じく公的な身分証明書として使用できるだけでなく、コンビニエンスストアで、住民票の写しや印鑑登録証明書、戸籍の証明、税証明などを取得することもできます。

その他にも、e-TAX(電子申告)などのオンラインでの行政手続きや、カードに内蔵された本人を特定する機能を活用した民間サービスなど、マイナンバーカードを利用する機会はこれからも拡大していく予定です。

マイナンバーカードを持っていない人は、ぜひこの機会を利用してください。

問い合わせ先

市民課市民窓口・受付戸籍担当

☎(584) 1111(代)

☎(584) 1141

マイナンバーPRキャラクター
マイナちゃん





気を付けましょう 医療機関や薬局にかかるとき

問い合わせ先 国保医療課国保担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1141

必要な人が安心して医療機関や薬局を受診できるようにするため、また、保険税や病院の窓口で皆さんが負担する医療費を有効に活用するため、次のことを心掛けましょう。

○かかりつけ医

- ▷ 同じ病気で複数の医療機関を受診することは控えましょう。医療費を増やすだけでなく、重複する検査や投薬によって体に悪影響を与えることがあります。現在の治療に不安などがあるときは、医師に伝えて話し合ってみましょう。
- ▷ かかりつけの医師を持ち、気になることがあったら、かかりつけの医師に相談しましょう。

○休日・夜間の受診は必要最小限に

- ▷ 休日や夜間の軽症患者の救急医療への受診が増加し、緊急性の高い重症患者の治療に支障を来す事例が発生しています。また、休日や夜間は医療費が高く設定されているため、窓口での自己負担額も高くなります。平日の時間内に受診することができないか、もう一度考えてみましょう。

▷ 休日や夜間で急病に困ったら、まず、救急医療電話相談や小児救急医療電話相談を利用しましょう。看護師が症状を聞き取り、症状に応じた適切な対処の仕方などの助言が受けられます。また、必要に応じて医師・小児科医も対応します。

【救急医療電話相談】

電話番号	プッシュ回線	#7119
	ダイヤル回線	☎ (471) 0099
受付時間	24時間(年中無休)	

【小児救急医療相談】

電話番号	プッシュ回線	#8000
受付時間	平日：午後7時～翌朝7時	
	土曜日：正午～翌朝7時	
	日曜日・祝日：午前7時～翌朝7時	

※ダイヤル回線の場合は、福岡市立こども病院相談窓口に電話してください。

電話番号 ☎ (661) 0771

受付時間 午後7時～午後11時(年中無休)

※その他の時間は、専用のコールセンターに転送されます。



困り事は相談してください 高齢者の総合相談窓口 市地域包括支援センター

問い合わせ先

▷ 市北地域包括支援センター

☎ (589) 6227 ☎ (589) 6228

▷ 市南地域包括支援センター

☎ (595) 8188 ☎ (595) 6069

地域包括支援センターでは、保健師や社会福祉士、主任介護支援専門員などの専門的な知識を持つ職員が、電話相談や訪問などの支援を行っています。本人や家族からの相談はもちろん、地域の人からの相談にも応じています。

相談は、担当行政区の地域包括支援センターに相談してください。

主な相談内容・業務

- ▷ 介護の相談や悩みの他、福祉や医療などについての相談
- ▷ 消費者被害、成年後見制度の利用に関する相談
- ▷ 高齢者虐待などの相談(通報)

▷ 要支援認定者などの介護予防の支援(ケアプラン作成など)

担当行政区

▷ 市北地域包括支援センター(桜ヶ丘4-23徳洲会病院前)

大谷、岡本、小倉、小倉東、桜ヶ丘、サン・ビオ、須玖北、須玖南、宝町、ちくし台、千歳町、昇町、光町、日の出町、弥生、大和町、若葉台西、若葉台東

▷ 市南地域包括支援センター(塚原台3-129かすがの郷内)

泉、大土居、春日、春日公園、春日原、春日原南、上白水、下白水北、下白水南、白水池、白水ヶ丘、惣利、塚原台、天神山、平田台、松ヶ丘、紅葉ヶ丘



見に来ませんか 市立小学校外国語活動オープン・スクール

問い合わせ先 学校教育課学校教育担当
☎ (584) 1111(代) **F** (584) 1153

市は、市内全小学校で、1年生から6年生まで外国語活動(英語)を実施しています。

市の外国語活動の取り組みを広く市民の皆さんに知ってもらうため、各小学校で外国語活動のオープン・スクール(授業参観)を実施します。

※必要な人は、上履きを持ってきてください。

開催日時 右表のとおり



令和元年度小学校外国語活動オープン・スクール日程

学校	開催日時	学年	駐車場
春日野小学校	9月5日(木) 午後1時50分	4年	約5台
春日南小学校	9月9日(月) 午後2時30分	3年	○
春日西小学校	9月10日(火) 午後2時	2年	×
天神山小学校	9月13日(金) 午前11時5分	4年	×
春日東小学校	9月21日(土) 午前9時25分	1年	×
日の出小学校	9月24日(火) 午前11時35分	5年	約5台
春日小学校	10月24日(木) 午後2時	6年	○
春日北小学校	11月2日(土) 午前11時	6年	×
白水小学校	11月19日(火) 午後3時	5年	×
春日原小学校	12月11日(水) 午後1時35分	1年	×
須玖小学校	12月13日(金) 午後1時15分	2年	○
大谷小学校	令和2年1月16日(木) 午後2時40分	3年	○



下白水北・須玖北地区自治会 事務所を一時移転します

問い合わせ先 地域づくり課協働推進担当
☎ (584) 1111(代) **F** (584) 1153

公民館の改修工事のため、下白水北・須玖北地区自治会の事務所を一時移転します。

○下白水北地区自治会

仮移転先 下白水南4-134 (春日西小学校体育館側校舎内)

仮移転期間 8月中旬～令和2年2月下旬

問い合わせ先

☎ (571) 4146 (**F**兼用)

※移転前と同じです。

○須玖北地区自治会

仮移転先 須玖北5-151 (公民館敷地内)

仮移転期間 9月上旬～令和2年2月下旬

問い合わせ先

☎ (581) 6624

F (581) 6819

※移転前と同じです。



募集します 子育て支援コーディネーター(嘱託)

応募・問い合わせ先
子育て支援課子育て支援担当(〒816-0851昇町1-120いきいきプラザ内)
☎ (584) 1010 **F** (501) 0051

業務内容 市子ども・子育て相談センターにおける18歳未満の子どもとその保護者に対する電話・面接・訪問などによる相談業務、子育てサロンなどの地域活動への支援や関係機関との連絡調整(時間外や休日に行う場合もあり)

対象 保育士としての実務経験があり、パソコン(ワード・エクセル)の操作ができ、普通自動車運転免許(AT限定可)を有する人

任用期間 11月1日～令和2年3月31日

勤務日数 週5日

勤務時間 午前8時45分～午後5時(途中45分の休憩あり)

勤務場所 子育て支援課子育て支援担当

報酬 月額19万2,400円程度(有給休暇・社会保険・交通費支給制度あり、賞与なし)

募集人員 1人

選考方法 1次:書類選考、2次:面接(9月中旬予定)

応募方法 9月6日(金)(必着)までに、履歴書、資格証の写しを提出する(郵送可)



入札結果をお知らせします 市発注の建設工事

問い合わせ先 財政課契約検査担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1145

5・6月に行った建設工事の入札結果(契約金額5,000万円以上)をお知らせします。

○大谷小学校普通教室棟大規模改修工事(建築主体工事)第1工区

工事期間 5月17日～10月25日

契約金額 1億428万円

工事業者 株式会社キムラ建設

○天神山小学校給食室他大規模改修工事(建築主体工事)

工事期間 5月22日～12月13日

契約金額 1億3,211万円

工事業者 株式会社西村組 春日支店

○欽修市営住宅E棟建設工事(建築主体工事)

工事期間 7月1日～令和2年6月26日

契約金額 3億8,170万円

工事業者 岩永・永田特定建設工事共同企業体

○欽修市営住宅E棟建設工事(機械設備工事)

工事期間 6月20日～令和2年6月26日

契約金額 5,280万円

工事業者 株式会社中原工務店 春日営業所



令和2年4月に小学校入学児童対象 就学時健康診断

問い合わせ先 学校教育課学校保健担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1153

対象者には、詳しい内容を記載した案内を、9月上旬までに送付する予定です。

※健康診断当日は、就学に当たっての心配や悩みなどについての相談も受け付けます。

対象 平成25年4月2日～平成26年4月1日に生まれた人

日程・場所

▷9月19日(木)：春日原小学校

▷9月20日(金)：日の出小学校

▷10月2日(水)：白水小学校

▷10月4日(金)：春日南小学校

▷10月8日(火)：大谷小学校

▷10月9日(水)：春日北小学校

▷10月16日(水)：春日小学校

▷10月29日(火)：天神山小学校

▷10月30日(水)：須玖小学校

▷10月31日(木)：春日野小学校

▷11月6日(水)：春日東小学校

▷11月12日(火)：春日西小学校

※車での来場はできません。

時間 午後1時30分～2時15分

場所 各小学校の体育館か多目的ホール

健診項目 内科、歯科、視力、聴力、適性検査

持ってくるもの 母子健康手帳、子どもと保護者の上履き



協力してください 男女共同参画に関する市民意識調査

問い合わせ先 人権男女共同参画課人権男女共同参画担当

☎ (584) 1201 ☎ (584) 1181

市は、より効果的な教育・啓発のあり方や方向性を考える基礎資料とするために、男女共同参画に関する意識調査を行います。

8月下旬から、20歳以上の市民2,000人(無作為抽出)を対象に、調査票を郵送します。対象となった人は協力をお願いします。

回答方法 返送用封筒に調査票を封入し、返送する

※回答期限については、調査票を見てください。



出前トーク「市長と語る」 8月後半の日程

問い合わせ先 秘書広報課広報広聴担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1145

より良い春日のまちづくりのため、市長が各地区公民館を訪問し、市民の皆さんと意見を交換します。

日程・場所

▷8月28日(水)：下白水南地区公民館

▷8月29日(木)：上白水地区公民館

▷8月30日(金)：千歳町地区公民館

時間 午後7時～8時30分

災害時のライフラインを確保するため

株式会社グッデイと協定締結

7月4日、市役所で、(株)グッデイと「災害時における物資供給に関する協定」を締結しました。

これは、大規模災害時に必要なブルーシートや携行缶などを、優先的に供給してもらうものです。

市長は「大災害のときには、物資の供給は非常に大切なこと。市民のライフラインを少しでも確保できたのでは、と安心している」と、協定締結への感謝を述べました。



▲市長(写真左)と柳瀬代表取締役

同和問題に対する正しい理解と認識を深める

同和問題啓発強調月間街頭啓発

同和問題は、本人や家族の出身地、住んでいる場所によって差別され、経済的にも精神的にも厳しい生活状況に追い込まれるという、日本特有の重大な人権問題です。

市は、同和問題の早期解決に向けて、正しい理解と認識を深めるため、7月4日から4回にわたり、西鉄春日原駅や市内スーパーマーケットなどでリーフレットと啓発物品を配布しました。



▲西鉄春日原駅前で街頭啓発を行う市長(写真右)

1品持ち寄り音楽会

子ども食堂を応援しながら音楽鑑賞

7月11日、ふれあい文化センターで「Café de ブランチコンサート」が行われました。入場無料、ワンドリンクオーダーで楽しめるこのコンサート。この日は「ふくおか筑紫フードバンク」と「NPO法人チャイルドケアセンター」の協力で、食品1品を寄付することで鑑賞できるというもの。寄付された食品は、市内を含む筑紫地区の子ども食堂へ届けられます。



▲約20人が乾物や缶詰を持ち寄りました

ラグビーワールドカップ™に向けて高まる期待

市民を前に専門誌編集長が講演

7月7日、ふれあい文化センターで「ラグビーの魅力とラグビー観戦の楽しみ方」と題した講演会が行われました。講師を務めたのは、ラグビーマガジン編集長歴21年で、ラグビー界の生き字引といわれる田村一博さん。70人の聴衆を前に、井上市長とラグビーの魅力について語り合いました。キャンプ実施3カ国の見どころや期待選手、優勝予想などRWCを楽しむノウハウを伝授しました。



▲優勝予想国はニュージーランド!?

地域の人権問題解決に力を尽くす

人権擁護委員委嘱状伝達式

人権擁護委員とは、市長が推薦し、法務大臣から委嘱されたボランティアで、人権に関する相談対応や啓発活動を行っており、市では9人が活躍しています。

7月11日に、長年委員を務めた西村優子^{にしむらゆうこ}さん、柴田登志雄^{しばた としお}さんに、福岡法務局筑紫支局長からお礼の言葉とともに、感謝状などが手渡されました。

また、新たに委員になる齊藤留美子^{さいとうるみこ}さん、白水和幸^{しろうずかずゆき}さんには委嘱状が渡されました。



▲人権擁護委員の皆さんと市長

氏名	地区
魚屋けい子 ^{うおや けいこ}	小倉東
酒匂晴美 ^{さけう はるみ}	惣利
井上政博 ^{いのうえまさひろ}	紅葉ヶ丘
中原千賀子 ^{なかはら ちかこ}	須玖北
飯田浩昭 ^{いだいひろあき}	光町
松里裕三子 ^{まつざと ゆみこ}	春日原
松本香代 ^{まつもと かよ}	下白水北
齊藤留美子 ^{さいとうるみこ}	ちくし台
白水和幸 ^{しろうずかずゆき}	紅葉ヶ丘

地域に流れる川の環境をみんなで維持する

牛頸川清掃奉仕作業、子ども魚とり大会

牛頸川^{くび}の環境を維持するため、毎年「海の日」に、春日、惣利、平田台、塚原台の4地区自治会が、恒例行事として清掃作業を実施。自衛隊や春日南商工店会、つくし中央ライオンズクラブ、春日公益事業協議会、春日那珂川水道企業団も協力し、今年は総勢1,226人で川周辺の美化作業が行われました。清掃後は、子ども魚とり大会が行われ、子ども会の児童らが参加。大いににぎわいました。



▲多くの子どもが川に入り、魚を捕りました

地域の力が犯罪や非行を防ぐ

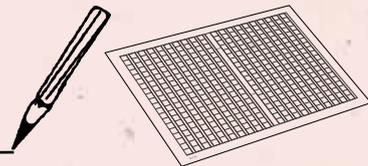
第69回「社会を明るくする運動」推進大会

7月13日、ふれあい文化センターで「社会を明るくする運動」推進大会が行われました。春日高校放送部の司会進行のもと、春日北・春日南小学校の4年生によるダンスや、更生保護に関するDVD上映が行われました。その後、市内中学校を代表し、3人が「社会を明るくするためにできること」をテーマにした作文を発表。また今年度は、初めて3作品中1作品を英訳して発表しました。



▲英語で発表する白土 恵さん(春日東中)

社会を明るくする運動



7月13日に、ふれあい文化センターで行った第69回「社会を明るくする運動」推進大会の一環として、市内の3中学校から募集した作文の優秀作品を、3回に渡って紹介します（原文まま）（関連9ページ）。



優秀作品

「明るい社会、自分にできること」

春日西中学校3年 ながとみ しおり
永富 詩葉

明るい社会。それは、生きるものが自分らしく堂々と生きられて、笑顔の絶えない社会のことだと私は考えます。ところが最近、悲しいニュースや事件が連続し、耳にする度に胸が痛みます。そこで、明るい社会をつくっていくために自分にできることは何かを、次のような観点で考えてみました。

一つ目は、「あい」さつです。私の通う学校では、ただ声をはり上げて元気に「あい」さつをするのではなく、「あい」をもって、相手の目を見ながら「あい」さつをすることを推進しています。私は、気持ちが落ち込んでいるときなどに、先生方や友達に「あい」さつをされると、自然と笑みがこぼれます。このように、「あい」のある「あい」さつが周りに広まれば、前向きな生き方や考え方を持てる人が、今よりも増えるのではないかと思います。一昔前と比べて地域での人どうしのつながりが希薄になりつつあると言われている今、まずは「あい」さつを通して、近所の人と積極的に関わりを持つという意識が大切なのではないでしょうか。それに、日頃の地域の中での結びつきが強まれば、万が一災害が起きたときに、無理なく助け合ったり支え合ったりできるというメリットも生まれます。

二つ目は、ボランティア活動です。私は、学校のボランティア隊に所属しています。地区の運動会や児童館の行事などに、都合のつくときはできるだけ参加するようにしています。活動に参加すると、必ず、自治会の方々などが感謝の気持ちを言葉で伝えてくださるので、やりがいを感じ、「また次もしよう。」と意欲もわいてきます。ボランティア活動は、人から強制されるものではなく、自ら進んで行う、規制に縛られない活動で、自主性や協調性、さらに自信も芽生える貴重な体験だ

と思います。また、さまざまな年齢層や立場の人と関わり合う機会でもあり、人の役に立ちたい、お世話になっている人たちに奉仕して恩返しをしたいという想いも培われます。私は、自分ができることやしたいことを探し、発見し、喜びをもって行うことが、ボランティア精神の醍醐味だと実感しています。

そして三つ目は、思いやりの心です。私は、思いやりの心とは、見返りを求めずに人を気遣える心のことだと解釈しています。例えば、電車でお年寄りの方に席をゆずった場合、ゆずられた人、ゆずった人両者とも温かい気持ちになります。側にいた人たちにもその雰囲気伝われば、なお、素晴らしい出来事です。こういった思いやりの連鎖が、社会を豊かにしていくのではないのでしょうか。私の学校でも「自治+（たす）あい→（は）笑顔」をスローガンに、教え「あい」、支え「あい」、認め「あい」といった、協力し合うことや相手の個性を尊重し合うことの必要性に着目し、生徒会を中心にいろいろな取り組みが実践されています。一人ひとりがお互いに相手の心に寄り添い、想いやることが、いじめや犯罪を減らしていく勇気にかわっていくと思います。

最後に四つ目は、地域への愛着です。自分の住む地域の歴史や文化を学んだり、地域の集まりに参加したりすることで、より一層地域への想いが深まり、地域の活性化にもつながることでしょう。

「あい」さつ、ボランティア活動、思いやりの心、地域への愛着—この四つが明るい社会をつくっていくエネルギーだと、私は考えています。それぞれが自分の得意な分野で活躍でき、笑顔があふれる幸せな未来が築かれていくことを願っています。

イベント Event

**遊びに来ませんか
「見・買・楽」のつまった
のぼり(幟)フェス開催**

観客みんなが参加できるドラムサークルや、大道芸人フーミンの楽しいショーがあります。

日時 9月22日(日)

午前10時～午後3時

場所 春日小学校体育館および
正門玄関側職員駐車場

○同時開催のフリーマーケット

出店募集

場所 春日小学校体育館

募集区画 10区画(応募多数
の場合は抽選)

出店料 1区画500円

申込方法 8月30日(金)(消印
有効)までに、往復はがきの

の往信面に、住所、氏名、
電話番号、主な出店物品を、
返信面に住所、氏名を記載
し申し込む

申込先 のぼりフェス実行委
員会 おおしげ 大島(〒816-0851
昇町5-1-22昇町地区公
民館)

問い合わせ先 同実行委員長
吉田よしだ

☎090(9073)4734
📠(501)4766

聞きに来ませんか

**第14回市中学生
英語暗唱・スピーチ大会**

英語に親しみ、英語力の向上
につなげることを目的に、英語
暗唱・スピーチ大会を開催しま
す(市教育委員会主催)。

観覧は自由です。

日時 8月20日(火)

午後1時～4時30分

場所 ふれあい文化センター旧
館サンホール

出場者 市立中学校の生徒

部門

▽課題の部

▽フリーの部

表彰

▽課題の部

学年ごとに1位、2位、3位

▽フリーの部

1位、2位、3位

問い合わせ先 学校教育課学校
教育担当

☎(584)1111(代)
📠(584)1153

**陸上自衛隊第4師団
第4音楽隊**

第44回定期演奏会(無料)

全席指定です。

日時 9月21日(土)

午後2時～4時(開場：午後
0時30分)

場所 アクロス福岡シンフォニ
ーホール(福岡市中央区天神
1-1-1)

申込方法 8月29日(木)(消印有
効)までに、往復はがきの往
信の文面に、年齢、電話番号、
同伴者(本人含む3人まで)の
氏名・年齢を記載して申し込
むか、第4師団ウェブサイト
(<https://www.mod.go.jp/gsd/wae/4d/>)から申し込
む

※抽選結果は、返信はがきかメ
ールで知らせます。

※返信の宛名面には、住所と氏
名を記載し、返信の文面には
何も記載しないでください。

申込・問い合わせ先 陸上自衛
隊第4師団司令部総務課広報
室(〒816-8666大和町5-
12)

☎(591)1020
📠(501)2730

スポーツ Sports

**一緒に楽しみませんか
ヘルスリーダーと行う
カラーリング体験(無料)**

カラーリングは、室内で手軽

にカラーリングができるニュース
ポーツです。

運動ができる服装と靴で参加
してください。

申し込みは不要です。

日時 8月28日(水)

午前10時～正午(受付：午前
9時45分)

集合場所 総合スポーツセンタ
ーロビーサブアリーナ前

持ってくるもの 上靴、タオル、
飲み物

問い合わせ先 健康スポーツ課
健康増進担当

☎(501)1134
📠(501)0051

**第36回協会長杯
バドミントン大会
参加者募集**

対象 市に居住または通勤・通
学する中学生以上か、市およ
び近隣地区のバドミントン協
会員

日時 9月8日(日)

午前9時15分～午後6時(受
付：午前9時)

場所 総合スポーツセンター

種目

▽男子ダブルス(A・B・C・
D級)

▽女子ダブルス(A・B・C・
D級)

参加費 1500円(一般)、
1000円(中学・高校生)

申込方法 8月27日(火)までに、
申込書に必要事項を記入し、
郵便がEメールで送る

※大会要項や申込書は、市体育
協会ウェブサイト(<http://kasuga-taikyo.com/>)から
入手できます。

申込・問い合わせ先 市バドミ
ントン協会 西園昭美(〒816-
0874大和町5-1-1-
517)

☎090(3739)2832
✉kasuga.bado.2019@gmail.
com

**みんなで遊びに来てください
総合スポーツセンター
サブアリーナ無料開放**

動きやすい服装で来てくださ
い。

対象 高校生以下
※高校生以下を含むグループで
の利用もできます。

日時 8月26日(月)

午前10時～午後4時

問い合わせ先 総合スポーツセ
ンター

☎(571)3234
📠(585)1634

市水泳連盟

すつきり水中ウォーキング教室
歩くだけではもったいない

対象 市に居住する人

日時 9月5日(木)
午前10時～11時

場所 総合スポーツセンター温
水プール

受講料 430円(65歳以上は
210円)

※プール使用料を含みます。

定員 20人(申込先着順)

申込方法 8月31日(土)までに、

電話か市水泳連盟ウェブサイト
(<http://kasugasuiet.jindo.com/>)で住所、氏名、
年齢、性別、電話番号を伝え
る

申込・問い合わせ先 市水泳連
盟 酒井

☎090(5489)7133
📠(574)0235(粉井)

健康 Health

気軽に相談してください
管理栄養士による
栄養相談(無料)

赤ちゃんの離乳食や子どもの
偏食、高血圧症や糖尿病などの
生活習慣病予防について、相談

に応じます。

※前日までに予約が必要です。

日時 9月9日(月)

午後1時30分～4時30分のう
ち1時間程度

※別日程での相談を希望する人
は、連絡してください。

場所 いきいきプラザ3階会議
室

予約・問い合わせ先 健康スポ
ーツ課成人保健担当

☎(501)1134

📠(501)0051



講演・講座 Lecture

初心者や親子の参加も歓迎
のぼり窯体験広場
やきもの作り教室

のぼり窯体験広場でウトブチ
瓦窯展示館を見学し、やきもの
作りを行います。

作品は、後日窯で焼いて渡し
ます。

日程 9月14日(土)

時間

▽午前9時30分～11時30分

▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場

参加費(材料費) 粘土500g
当たり300円

定員 各15人(申込先着順、最
少催行人数5人)

申込方法 8月14日(木)～9月6
日(金)に、電話、ファックス、

Eメール、資料館窓口のいづ
れかで住所、氏名、年齢、電
話番号、希望時間を伝える

※申し込みは、参加者本人かそ
の家族が行ってください。

※小学生以下の子どもは、保護
者同伴で参加してください。

申込・問い合わせ先 奴国の丘
歴史資料館

☎(501)1144

📠(573)1077

✉ nakoku@city.kasuga.
fukuoka.jp

仕事体験できます
おおむね60歳以上対象
販売・接客講習会(無料)

対象 小売業などへの就業を目
指すおおむね60歳以上の人

日時 9月26日(木)

午前10時～午後4時

場所 はかた近代ビル1階10
3会議室(福岡市博多区博多

駅東1-1-33)

内容

▽小売店での仕事内容、仕事に
必要な知識や技術など

▽接客のロールプレイング、レ
ジ体験など

▽応募書類の書き方、面接を受
ける際のポイントなど

定員 30人(申込先着順)

申込方法 電話で申し込み
申込・問い合わせ先 県70歳現
役応援センター

☎(432)2540

📠(432)2513

最新発掘情報!

水城から探る古代の春日
市民図書館郷土講座(無料)

大水城との比較を交えながら、
新たな発掘成果を通して、古代
の春日についてやさしく解説し
ます。

申し込みは不要です。

日時 9月22日(日)
午後2時30分～4時(開場:
午後2時)

場所 ふれあい文化センター旧
館2階大会議室

講師 文化財課職員

定員 50人(当日先着順)

問い合わせ先 市民図書館

☎(584)4646

📠(584)3900



何気ない日常の「ついで」に
まちを見守ってみませんか

ついで隊とは、犬の散歩や
買い物、通勤などの日常生活
の「ついで」に、防犯グッズを
着用してまちを見守る、個人
レベルで自由に取り組める防
犯ボランティアです。

犯罪のない安全で安心な春
日市の実現のためにも、皆さ
んの登録を待っています。

対象 満16歳以上で、市に居
住または通勤・通学してい
る人

申込方法 登録申込書に必要
事項を記入し、ファックス
か直接窓口で申し込み

※ファックスで申し込み場合
は、送信後に電話で送信確
認をしてください。

※登録申込書は、市ウェブサ
イトからも入手できます。

ついで隊防犯グッズ

▽腕章…無料(実費200円
は市自治会連合会が補助)

▽ワッペン…200円(希望
者のみ)

申込・問い合わせ先 安全安
心課防犯安全担当

☎(584)1111(代)

📠(584)1143

**みんなで実践！
夫婦会議
連続4回講座(無料)**

夫婦で産後の働き方や暮らし方について考え、「対話」を重ねる機会を持ってみませんか。

託児もあります(生後5カ月～5歳、1人300円、先着10人、9月17日(火)までに要申し込み)。

参加夫婦には「世帯経営ノート」をプレゼントします。

対象 夫婦・カップルで全ての会に参加可能な人

日程

▽1回目：9月28日(土)

▽2回目：11月16日(土)

▽3回目：12月14日(土)

▽4回目：令和2年1月19日(日)

時間 午前10時～正午

場所 市男女共同参画センター
じよなさん

演題 実践しよう！夫婦会議・連続4回講座

内容

▽1回目：夫婦のビジョン編

▽2回目：子育て・家事・仕事編

▽3回目：お金編

▽4回目：人間関係・まとめ編

講師 長廣百合子さん、長廣

遥さん(夫婦会議アドバイザー・ロジスタ(株)共同代表)
定員 10組(申込先着順)

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで氏名、居住市町村名、年齢、連絡先、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 人権男女共同参画課人権男女共同参画担当

☎(584)1201

☎(584)1181

✉ jyonasan@city.kasuga.fukuoka.jp



**参加しませんか
かすが家庭教育学級
公開講座(無料)**

不登校を経験し、現在プロとして音楽活動を行う講師が、人生を切り拓いた「であい」や、子どもたちに向き合うために必要なことについて、心に響く歌を

交えながら語ります。

申し込みは不要で、要約筆記、託児もありません(生後6カ月～3歳、1人300円、先着10人程度、8月26日(月)～9月5日(木)に要申し込み)。

日時 9月18日(火)

午前10時～正午(受付：午前9時30分～)

場所 ふれあい文化センター旧館サンホール

講師 吉田祥吾さん(シンガーソングライター、不登校支援アドバイザー)

託児申込・問い合わせ先 地域教育課社会教育・読書推進担当

☎(575)4121

☎(593)7380

子育て Parenting

**親子で交流しましょう
参加しませんか
はじめまして♪あかちゃん**

市に居住する生後2～6カ月(平成31年3月～令和元年6月生まれ)の子どもとその保護者を対象に、お出掛けデビューや友だちづくりを応援する教室です。

月齢が近い子ども親子同士

で、交流を楽しみませんか。

※2日間とも参加できる人で、初めて参加する子どもが対象です。

※きょうだい児の参加はできません(託児なし)。

日時 9月6日(金)・13日(金)

午前10時30分～11時30分

場所 須玖児童センター

内容 親子あそび(タッチケアなど)、保護者同士の交流会、保育士による相談(希望者のみ)

定員 15組(申込先着順)

申込方法 8月16日(金)～31日(土)に、電話(午前10時～午後6時)、ファックス、Eメールのいずれかで子どもの名前・生年月日、居住地区、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 こども未来課児童担当

☎(573)2431

☎(584)7739

✉ sugu-j@city.kasuga.fukuoka.jp

**相談してみませんか
乳幼児の育児に関する悩み
すくすく育児相談(無料)**

対象 市に居住する乳幼児の保護者

日時 祝日を除く月～金曜日
午前9時～午後4時

場所 いきいきプラザ

相談内容

▽管理栄養士による離乳食・食事など栄養に関する相談

▽保健師による成長発達、予防接種、生活全般など母子保健に関する相談

▽助産師による母乳相談

持ってくるもの 母子健康手帳

申込方法 電話かEメールで氏名、生年月日、電話番号、相談内容を伝える

※メールによる申し込みは、予約完了までに時間がかかることがあります。急ぎの場合は、電話で申し込んでください。

申込・問い合わせ先 子育て支援課母子保健担当

☎(584)1015

☎(501)0051

✉ ko_sodan@city.kasuga.fukuoka.jp



**出産や育児について
夫婦で考えてみませんか
パパママ教室参加者募集(無料)**

対象 妊娠経過が順調で、教室当日におおむね妊娠6〜8カ月の市に居住する妊婦とその夫
※子ども連れの参加はできません。

日時 9月21日(土)
午前10時〜正午

場所 いきいきプラザ3階視聴覚室

内容 助産師による話、育児体験

定員 18組(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳

申込方法 9月2日(月)の午前8時30分〜18日(水)の午後5時に、電話か次のQRコードで夫婦の氏名・生年月日、出産予定日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援課 母子保健担当
☎(584)1015



**みんなで子育て
ファミサポが
おねがい会員説明会(無料)**

子育ての手伝いをしてほしい人(おねがい会員)と子育ての手

伝いをしたい人(まかせて会員)が支え合う「ファミリー・サポート・センターかすが」のおねがい会員になるための説明会です。

託児もあります(生後3カ月以上、無料、先着20人程度)。子どもと同席はできません。

日時 9月17日(火)
午前10時〜正午

場所 いきいきプラザ3階視聴覚室(託児室は3階和室)
持ってくるもの 証明写真2枚(縦3cm、横2.5cm)、筆記用具

申込方法 8月15日(水)〜30日(金)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無(有りのときは、子どもの名前・生年月日)を伝える

※チラシは、市役所、ふれあい文化センター、いきいきプラザ、すすくプラザにあります。

申込・問い合わせ先 ファミリーサポート・センターかすが事務局
☎(584)7700
📠(501)0051

✉ famisapoo@city.kasuga.tukunoka.jp

相談 Consultation

**高齢者・障がい者対象
公証人OBが応じる
無料法律相談会**

成年後見制度(法定後見・任意後見)や遺言、相続、財産管理、死後事務処理などの相談を受け付けます。
事前予約は不要です。

日時 9月6日(金)
午前10時〜午後3時

場所 クローバープラザ503 研修室(原町3-1-7)

問い合わせ先 NPO法人高齢者・障害者安心サポートネットワーク 筑紫出張所
☎(921)2130(📠兼用)



**相談してください
高齢者の人権
あんしん相談所(無料・申込不要)**

財産管理や相続、いじめ、虐待、成年後見制度など、高齢者やその家族の心配ごとの相談に、法務局職員と人権擁護委員が応じます。

日時 9月10日(火)
午前10時〜正午、午後2時〜4時30分

場所 筑紫野市生涯学習センター 13階茶室・和室(筑紫野市二日市南1-9-3)

問い合わせ先 福岡法務局筑紫支局
☎(922)2881
📠(922)3342

**8月29日〜9月4日
子どもの人権110番
強化週間(無料)**

いじめや体罰、不登校や子どもの虐待など、子どもに関する人権問題の相談を、法務局職員と人権擁護委員が、時間を拡大して受け付けます。
秘密は厳守しますので、1人で悩まず相談してください。

相談日時

▽8月29日(木)・30日(金)、9月2日(月)・3日(火)・4日(水)
午前8時30分〜午後7時
▽8月31日(土)、9月1日(日)
午前10時〜午後5時

※強化週間以外は、午前8時30分〜午後5時15分に相談を受け付けています。また、時間外、土・日曜日、祝日は留守番電話対応です。

相談電話

☎0120(007)110
※IP電話からは、☎(739)4175に電話してください。

問い合わせ先 福岡法務局筑紫支局
☎(922)2881
📠(922)3342

福祉 Welfare

**仕事を探している人対象
公的職業訓練
ハローレーニング(無料)**

希望する職種への就職や、キャリアアップのための技術を習得する訓練です。

ものづくりコースから、事務、介護サービス、IT関連など、さまざまな分野のコースがあります。
詳しくは、問い合わせてください。

問い合わせ先 ハローワーク福岡南
☎(513)8609
📠(574)6554



消費生活通信

契約は簡単には解約
できません。注意を!

事例

一人暮らしの母が施設に入ることになったため、新聞販売店に電話で「明日から新聞をやめる」と伝えたところ、「販売の契約は2025年12月までなので、急にやめられるのは困る」、「契約は一方的に解除できない」と言われた。

新聞社にも電話をかけたが、新聞の販売契約は新聞社には関係ないと聞いてもらえなかった。

ひとこと助言

契約の解約には、双方の合意が必要です。今回の事例であれば、まず契約者が施設に入るという事情を販売店に説明し、解約の条件を協議することが必要です。

契約書に印鑑を押さないと契約は成立しない、契約しても簡単に解約できるというわけではありません。また、契約は口約束でも成立し、一方的に解約や変更はできません。長期間の契約や数年先の契約をする場合は注意しましょう。

困ったときは早めに消費生活センターに相談してください。



【消費生活センター】

相談日 毎週月～金曜日
時間 午前10時～午後0時15分
午後1時～4時
場所 消費生活センター
(光町1-73じよなさん内)

※相談は無料です。

☎(584) 1155 (☎兼用)



**参加しませんか
重度心身障がい児者と
その家族対象のつどい(無料)**
障がいのある人の日々の様子や、家族として介助の不安や悩みなどを話し合います。
申し込みは不要です。
日時 9月12日(木)
午後1時～2時30分
場所 市社会福祉センター2階
第1会議室(昇町3-1-03)
問い合わせ先 手をつなぐ育成会
会かすが 御幡
☎(517) 8624 (☎兼用)

出身戦没者を追悼し、平和を祈念するため、慰霊巡拝団員を募集します。
※参加費用など、詳しくは問い合わせてください。
対象 次の地域で戦没した県出身の軍人、軍属または準軍属の遺族(配偶者、父母、子、兄弟姉妹、孫、おい、めい)
▽ミヤンマー(ヤンゴン、ミートキーナ、マンダレー)
日時 11月11日(月)～15日(金)
(5日間)
定員 15人
申込期限 9月6日(金)
▽گرام・サイパン
日時 令和2年2月14日(金)～18日(火)(5日間)
定員 15人
申込期限 11月15日(金)

申込方法 各期限までに、電話で申し込み
申込・問い合わせ先 (一財)県遺族連合会
☎(761) 0012
☎(781) 2056
**不安や悩みを共有してみませんか
令和元年度
若年性認知症交流会(無料)**
若年性認知症の人やその家族の交流・情報交換を目的とした交流会です。
対象 若年性認知症の人とその家族や支援者
日時 9月7日(土)
午後1時～3時
場所 宗像ユリックス会議室1
(宗像市久原400)
定員 50人(申込先着順)

※若年性認知症の人とその家族を優先します。参加できない場合は連絡します。
申込方法 前日までに、電話、ファックス、郵送(必着)のいずれかで氏名と電話番号を伝える
申込・問い合わせ先 若年性認知症サポートセンター(〒810-0062福岡市中央区荒戸3-3-39)
☎(574) 0196
☎(574) 0190

※若年性認知症の人とその家族を行っていただきます。
対象 15歳以上39歳以下の求職者
相談日時 月～土曜日の午前10時～午後5時
※祝日・年末年始を除きます。
場所 エルガーラオフィス11・12階(福岡市中央区天神1-4-2)
申込方法 事前に電話で申し込む(月～金曜日の午前10時～午後5時)
申込・問い合わせ先 福岡若者サポートステーション
☎(739) 3405
☎(739) 3408

募集 Recruitment

**子どもが好きな人集まれ
須玖児童センター
子育てサポーター募集**

須玖児童センターのたんぽぽルーム（乳幼児と保護者が自由に遊べる部屋）で、見守りの手伝いをしてくれる人を募集しています。

子どもと遊ぶことが大好きな人や子どもに関わる支援をしてみたい人など、余裕のある時間に1〜2時間程度手伝いをしませんか。

興味がある人は、連絡してください。

申込・問い合わせ先 須玖児童センター

☎(573)2431

📠(584)7739

✉sugu-j@city.kasuga.tukuoka.jp

**プレミアム付商品券
利用可能な**

医療・介護等事業者募集

市は、市民税が課税されていない人と3歳未満児子育て世帯主を対象とした、プレミアム付商品券の発行・販売を予定しています。

このプレミアム付商品券は、市内店舗での使用の他、公的医療機関などの自己負担分の支払いに充てることができます。

対象 市内に事業所がある医療・介護等事業者

申込期限 8月30日(金)

※申し込み方法は、問い合わせください。

※8月30日(金)以降も申し込みできますが、市が作成する利用店舗チラシへの掲載ができません。

市ウェブサイトへの掲載のみになります。

申込・問い合わせ先 市商工会

☎(581)1407

📠(575)0702

**ボーイスカウト春日第一回
元気に楽しく活動しませんか
活動説明会参加者募集**

野外活動を通じて自然を学び、友情や協調の精神を育てる楽しい活動です。

まずは、活動説明会に参加してみてくださいませんか。申し込みは不要で、保護者だけでも子どもと一緒にでも参加できます。

対象

▽ビーバースカウト…幼稚園・保育園年長〜小学2年生

▽カブスカウト…小学3年〜5年生

▽ボーイスカウト…小学6年生〜中学3年生

▽成人指導者…ボーイスカウトに興味のある人

日時 8月25日(日)

▽午前の部…午前10時〜11時30分(受付…午前9時30分)

▽午後の部…午後2時〜3時30分(受付…午後1時30分)

場所 ふれあい文化センター旧館学習室1

問い合わせ先 日本ボーイスカウト春日第一回事務局

☎(573)1393(☎兼用)

石橋

中学生と遊ぼう
子育て体験授業
協力親子を募集

中学3年生の家庭科の授業で、乳幼児(おおむね4歳未満)との交流を行います。

育児や命の大切さを学び授業に協力できる乳幼児とその保護者を募集します。

日程 9月9日(月)・17日(火)・30日(月) (1日のみの参加も可)

時間 午前9時30分〜11時30分

場所 春日北中学校やすらぎホール

定員 親子25組(1組3人以上)

申込方法 9月6日(金)までに、ファックスかEメールで希望する日程、保護者の氏名、連絡先を伝える

申込・問い合わせ先 NPO法人子育てネットワーク春日

☎(572)8740(☎兼用)

✉kosodatekasuga@yahoo.co.jp



その他 etc

**飲酒運転^{ゼロ}を目指す
8月25日〜31日は
飲酒運転撲滅週間**

飲酒運転は重大な犯罪であり、罰金や懲役、運転免許の取り消し、会社の解雇など、非常に重い罰則や社会的制裁が課されます。

また、飲酒運転事故は、被害者、加害者、そして両者の家族の生活を大きく変えてしまいます。

自分自身はもちろん、周りの人が飲酒運転をしないよう、互

いに呼び掛けましょう。また、飲酒運転を見つけたときは、迷わず110番通報をしてください。

「飲酒運転はしない!させない!許さない!そして、見逃さない」。市民全員で飲酒運転「0」の輪を広げていきましょう。

問い合わせ先 安全安心課防犯安全担当

☎(584)1111(代)

📠(584)1143

**8月は
北方領土返還運動
全国強調月間**

北方領土返還運動の推進のため、北方領土問題への理解と関心を深めましょう。

また、内閣府では、会員制交流サイト(SNS)を活用して、広報・啓発活動や、北方領土問題に関する啓発キャラクター「エリカちゃん」の動画と学習コンテンツの配信などを行っています。詳しくは、内閣府北方対策本部ウェブサイト(<http://www8.cao.go.jp/hoppo/>)を見てください。

問い合わせ先 総務課総務担当

☎(584)1111(代)

📠(584)1142

相談窓口

※いずれも無料です。また、日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

法律・生活・行政など

- **春日市無料法律相談** ☎(584)1148
第3水曜日:10時~16時/市役所2階市民相談室
(第1水曜日9時以降の平日に電話予約、先着15人)
- **春日市消費生活相談** ☎(584)1155(☎兼用)
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど
月~金曜日:10時~12時15分、13時~16時/じよなさん
- **市生活困窮者自立相談支援窓口くらしサポート「よりそい」**
☎(515)2098 ☎(581)7258
月~金曜日(年末年始、祝日を除く)※土・日曜日は要相談
:8時30分~17時/市社会福祉センター
- **定例行政相談** ☎(584)1201(面談相談のみ)
国の行政に関すること 第4火曜日(10月を除く):10時~15時/市役所2階市民相談室(予約不要)
- **福岡県交通事故相談所** ☎(643)3168 ☎(622)0403
月~金曜日:9時~17時(受付は16時まで)/福岡県庁

子育て・子どもの悩み、児童福祉

- **春日市子ども子育て相談センター** ☎(584)1015 ☎(501)0051
月~金曜日:8時30分~17時/いきいきプラザ
- **児童虐待相談** 児童相談所全国共通:189(いちばやく)
- **福岡県福岡児童相談所** ☎(586)0023
月~金曜日:8時30分~17時15分/電話相談は24時間受付
- **養育費に関する電話相談** ☎(584)3931
月~金曜日:9時~17時(祝日、年末年始を除く)、土曜日、第1・3日曜日:9時~16時/ひとり親サポートセンター春日センター

高齢者の介護や福祉

- **北地域包括支援センター** ☎(589)6227 ☎(589)6228
- **南地域包括支援センター** ☎(595)8188 ☎(595)6069
月~金曜日:8時30分~17時、土曜日:8時30分~12時30分(祝日、年末年始を除く)

人権

- **定例人権(悩みごと)相談** ☎(584)1201(面談相談のみ)
第1火曜日(6月を除く):10時~15時/市役所2階市民相談室(予約不要)
- **福岡法務局人権相談** ☎(922)2881
月~金曜日:8時30分~17時15分/福岡法務局筑紫支局

暴力・DV・セクハラ相談

- **春日市男女共同参画センター** ☎(584)1202
月~金曜日:8時30分~17時/じよなさん
- **ちくし女性ホットライン** ☎(513)7335
月・水~金曜日:12時~19時、土曜日:10時~17時(祝日、年末年始を除く)
- **福岡県あすばる女性相談ホットライン** ☎(584)1266
月~日曜日:9時~17時(祝日を除く金曜日のみ18時~20時30分)/
福岡県男女共同参画センター(8月13~15日、年末年始を除く)

不安・悩みごと

- **福岡県警察本部犯罪被害相談「心のリリーフ・ライン」** ☎(632)7830
月~金曜日(祝日・年末年始除く):9時~17時45分
- **心配ごと相談** ☎(581)7225
暮らしの問題や悩み 水曜日:13時~16時/市社会福祉センター
- **福岡いのちの電話** ☎(741)4343
さまざまな悩みや不安 24時間受付/匿名可/インターネット相談あり
(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)



各国からのラグビーファンが来県

問い合わせ先 健康スポーツ課ラグビー事務局
☎(558)0151 ☎(558)0292

ラグビーのビッグイベントが、いよいよ始まります。これに合わせて、国内外から福岡を訪れる人が増えます。

カナダ

カナダは多民族国家で、公用語は英語とフランス語です。カナダの東の玄関口であるトロントでは、毎年8月に「ジャパン・フェスティバル」が開催され、両国の友好と発展、相互理解が図られています。



▲トロントのタワー

フランス

フランスでは、この8月に、G7サミットが開催されます。同サミットの開催地であるビアリッツは、大西洋に面するリゾート地として知られています。公用語は、フランス語です。



▲ビアリッツの風景

アイルランド

アイルランドでは、紀元前6世紀ごろまでに、ケルト人が文化と言語を統一したといわれています。首都ダブリンには、小説「ドラキュラ」の著者ブラム・ストーカーの行きつけのパブがあるそうです。酒と文学を愛するアイルランドの人々、その公用語は、アイルランド語と英語です。



▲テンプルズ・バー

3カ国の人たちと
あいさつを交わそう

- ▷「こんにちは」
英語:Hi(ハイ)
フランス語:Bonjour.(ボンジュール)
- ▷「ご機嫌いかが」
英語:How are you doing?(ハウアーユドゥーイン)
フランス語:Ça va?(サヴァ)

春を呼ぶ写真

ヤンほみち



市報の取材などでは、さまざまな方の写真を撮らせてもらっています。皆さん笑顔で応じてくださり、いつも感謝しています▼実を言おうと、私自身は自分の写真を撮られるのが苦手です。スマホのアルバムを見返しても、物や景色の写真ばかり。たまにある自分の写真も、笑顔のものはほとんどありません▼その原因が卒業アルバムや免許証の写真での失敗にあるのかは定かではありませんが、写真を撮ってくださる人に不快な思いをさせているのではないかと反省しています▼笑顔の写真は春を呼びます。現在、皆さんの「春」を応援する写真撮影イベントを企画中です。プロのカメラマンが、皆さんにとびっきりの春を訪れる1枚を撮影します。写真が好きな人も、私のように苦手な人も、きっと最高の一枚になるはずです。詳細は10月1日号でお知らせしますのでお楽しみ。



みんなで春をつくろう

みん春
通信
vol.11



地域でまちづくりのルールをつくる
桜ヶ丘地区まちづくり委員会

都市計画の推進などへの貢献が評価され、都市計画法・建築基準法制定100周年記念事業として国土交通大臣表彰を受けた、同委員会を取材しました。

―同委員会が発足したきっかけを教えてください。

桜ヶ丘地区は、福岡市に近接し、西鉄やJRなどの駅に近いことから、宅地化が急速に進んだ結果、低層住宅と中高層住宅、商業施設が混在し、狭い道路もあります。

そこで、地域住民の手で住環境の改善・向上を行おうと、自治会が中心となり、有志を募ったことがきっかけです。

―具体的にどのような活動を行ったのでしょうか。

平成11年以降、有志のメンバーを数班に分け、地域内をくまなく回り、問題のある箇所を洗い出しました。

この情報を基に、住民の日

照権、電波障害、騒音、道路幅員、家屋の高さなど多岐に渡る項目を考慮した協定書を作成しました。

―この協定書の内容を採用した地区計画が、都市計画決定されたのですね。

今も住宅が建て込む人気エリアとなっているのは、この計画によって、住みよさが向上し続けていることも関係しているかもしれません。

現在、同委員会の事務は自治会が継承し、自治会活動の一部として定着しています。

未来を生きる子や孫が、ふるさとと言えるような住みよいまちとなるために、活動を継続していきたいと思えます。